



ユネスコエコパークに登録された、静岡市井川と川根本町の魅力を伝える、地域でつくる新聞

いかわね新聞第11号 2018年12月1日発行(年2回発行)  
発行 南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会  
〒4208602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市環境創造課内  
TEL 054(221)3557

# 井川と川根をつなぐ いかわね新聞 No.11

【委員】静岡森林管理署、天竜森林管理署、静岡市、川根本町、森特種東海フオレスト、中部電力(株)静岡水力センター、しずてつジャストライン(株)、川根本町森林レクリエーション推進協議会、自然公園指導員(協力)井川観光協会、川根本町まちづくり観光協会、南アルプス、井川エコツーリズム推進協議会、一般社団法人エコティかわね



赤石太鼓保存会による和太鼓演奏

大迫力の手筒花火

夏が過ぎ朝晩が少し過ごしやすくなってきた今年の秋口、川根の千頭地区はあるイベントを前に、にわかに活気づき始めました。敬満大井神社祭典通称『千頭大祭』は四年に一度、千頭駅周辺で開かれる一大イベントです。お祭りは昼の部の山車の引き回しと仮装行列、夜の部の演芸と花火によって構成されます。正確な発祥は不明ですが、資料によると昭和60年頃には現在と同じ実施形態となったそうです。地域の方々お待ちに待ったお祭り。二ヶ月ほど前から、忙しい合間を縫って準備を進めます。全ては当日の成功のため。みんなが一つになってお祭りを作り上げます。そして迎えた開催当日の10月20日。秋晴れの中の開催となると思いきや、開始早々、突然の豪雨に見舞われてしまいました。しかし、これくらいでは負けません。大雨を吹き飛ばす元気なかけ声とともに、行列が町中を練り歩きました。山車が駅前を通る頃には、ちょうどSLも到着。観光客のみなさんも興味深そうに見学していました。夜には雨も弱まり、開催会場の親水公園には大勢の人が集合。大きな花火とともに湧き上がる歓声、楽しい歌やダンスと熱い声援が、いつもは静かな千頭の夜を別世界へと作り変えました。今回の開催は2022年。四年後、さらに進化したお祭りで、どんなパフォーマンスが見られるのか。今から楽しみです。

## 四年に一度！ 町を彩る『千頭大祭』



### 2018 12月~ いかわねの イベントカレンダー

12月	7日(金)	かわね	寸又峡温泉感謝祭
	29日(土)	いかわ	リパウェル井川冬季営業開始(2019年3月10日(日)まで)
	6日(日)	いかわ	中野観音堂おこもり
1月	7日(月)	かわね	佐澤薬師堂祭り(前夜祭)
	8日(火)	かわね	佐澤薬師堂祭り(本祭)
	13日(日)	いかわ	リパウェル井川感謝デー
2月	1日(金)	いかわ	安倍六ヶ村合併50周年記念式典
	10日(日)	いかわ	リパウェル井川雪まつり
3月	9日(土)・10日(日)	かわね	SLフェスタ千頭
	10日(日)	かわね	お茶の里ファミリーマラソン
4月	上旬	かわね	徳山さくら祭り
	中旬	かわね	川根茶の日
	下旬	いかわ	リパウェル井川春スキーオープン
	下旬	いかわ	南アルプス井川オートキャンプ場オープン
5月	29日(月・祝)	いかわ	赤石温泉まつり(白樺荘)
	4日(土・祝)	いかわ	あまごの里釣りまつり

※予定は変更される場合があります。詳しくは下記までお気軽にお問合せください。  
井川観光協会 TEL 054-260-2377 川根本町まちづくり観光協会 TEL 0547-59-2746

### 静岡市の奥の奥! 熊の平の植物を守る影の立役者



険しい山道を歩くこと8時間以上。静岡市北部の奥地で、熊の平小屋はひっそりと営業しています。樹林帯の中の隠れ家のような佇まいに、農鳥岳を正面に望む絶好のロケーション。

初夏には咲き誇る色とりどりの高山植物が登山者を迎えてくれる、魅力溢れる小屋です。そんな熊の平小屋の周辺では、ニホンジカの被害により減少傾向にある高山植物を保護するため、平成28年度より小型の防鹿柵を設置しています。柵内外の植物を比較すると違いは一目瞭然。短く食いちぎられている柵外とは違い、柵内の植物は伸び伸びと葉を広げ、柵の設置による効果が確認できました。



静岡市の最奥地で、人知れず行われている大事な取り組み。熊の平小屋を訪れた際には、雨にも風にもシカにも負けずに一心に高山植物を守り続ける防鹿柵に、目を向けてみてください。



### いかわ 井川の大仏さん

井川地区内を走っていると県道60号線沿いに現れる『井川大仏』の文字。道路脇から少し階段を上った先に真っ白な大仏様が静かに佇んでいらっしゃいます。井川診療所に勤務していた歯医者さんが、井川の土地や健康への感謝を込めて、文字通り「自らの手」で建立した大仏様です。開眼供養から38年。今年塗り直しを行い、建立当時の美しさに戻りました。この機会にぜひ拝みに行ってみませんか。文 望月彩



### かわね 智満寺の川根大佛

上長尾地区にある千葉智満寺。境内を一番奥まで進んで行くと「川根大佛」と呼ばれる大仏が建立されています。川根大佛は、総丈6.5メートルで総重量が150トンと、かなり大きな大仏さまです。全ての平和を願い、人権尊重・環境保護を念じて、2000年(平成12年)に建立されました。大仏の他にも、本堂に置かれた涅槃像や、飾られた美しい絵画を見ることができ、まるで博物館や美術館のような趣があります。文 丸野宏夏

### いかわね新聞 編集後記

前号で紹介した望月将悟さん(井川)が日本縦断山岳レース「トランスジャパンアルプスレース」に出場。植田徹さん(川根)が作ったバックパックを背負い、新たな挑戦「無補給」で走破!(7位)

